

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



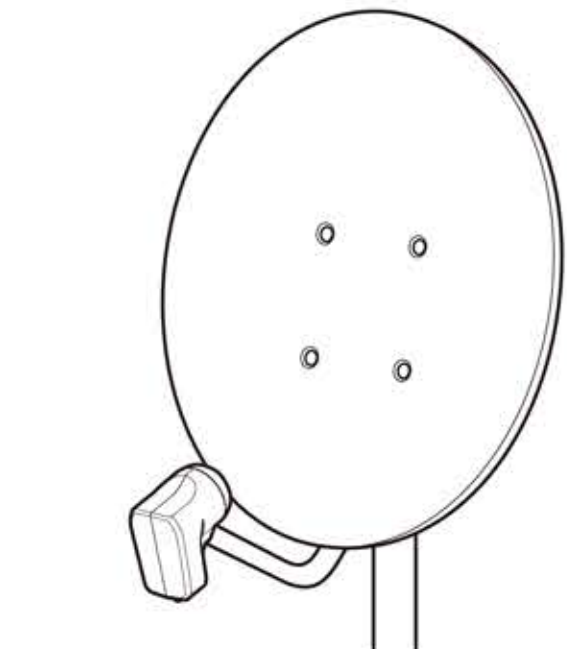
2K4K8K

50形BS・110度CSアンテナ

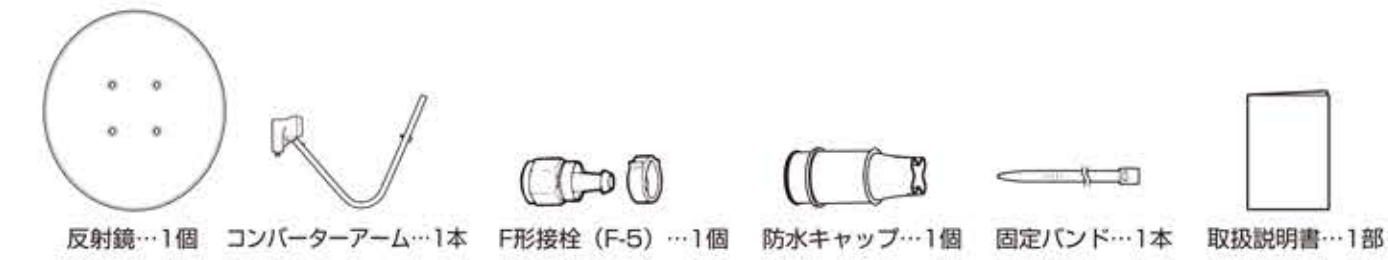
BSデジタル放送・スカパー！受信 DC15V重畳電源方式 (右・左旋円偏波対応)

BC503S

新4K8K衛星放送に対応
すべての2K・4K・8K放送(3224MHz)に対応しています。



梱包内容



設置に必要な工具

- スパナ ●カッターナイフ ●ニッパー ●ペンチ

このアンテナはスカパー！(110度CS)を受信できますが、スカパー！プレミアムサービス(JCSAT3,4)は受信できません。保証書は取扱説明書の最後のページに記載しています。

もくじ	ページ
はじめに	
安全上のご注意	2
組立・取付	
アンテナを組み立てる	3
アンテナをポールに取り付ける	4
ケーブルをテレビに接続する	5
調整	
アンテナの方向を調整する	6
うまく映らないときは	7
仕様	
規格特性	8
外形寸法図	8
各都市の上下角と左右角	8
保証書	8

はじめに
組立・取付
調整
うまく映らないときは
仕様

安全上のご注意

- △記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

警告

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナにぶらさがったり、乗ったりしないでください。転落したり、アンテナが破損したりして、けがや死亡の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- アンテナなどを包装しているポリ袋は、お子様の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると窒息など死亡の原因となります。
- アンテナやアンテナの部品、工具類などを高いところから落とさないでください。アンテナ工事を行うときは、転落防止のネットを張ったり、ヒモで固定物に結んだりしてください。人や物などにけがや損害を与える原因となります。
- 風の強い日や雨、雪、雷などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですので設置工事や点検をしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
- 次のような場所に設置しないでください。
 - ◇送配電線、ネオンサイン、架線や電話線の近く
 - ◇人や車両の通行の妨げになる場所
 - ◇強度の弱い場所や地盤の弱い場所、ぐらいついたり振動する場所
 - ◇煙突の付近や、高温になる場所
- 高所などでは、足場と安全を確保し、作業時は手袋をするなど安全対策をしてください。落ちたり、すべったり、けがの原因となります。

注意

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

- アンテナの表面に弊社指定以外のシール類を貼ったり、塗装したりしないでください。太陽光の反射熱で熱せられてコンバーターが焼けたり、変形したりして、故障の原因となることがあります。(製品に使用しているシールおよび塗装は安全性と耐久性に問題がないことを検証して製品化しています。)
- 台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがや故障の原因となることがあります。点検はお買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。
- アンテナや取付装置などに乗ったり、洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。倒れたり、破損したりして、けがの原因となることがあります。
- アンテナ表面の汚れは、水またはぬるま湯を含ませた柔らかい布で軽く拭きとってください。シンナー、ベンジンをはじめた洗剤は、表面の仕上げを傷めますので、使用しないでください。
- マンションやアパートなどによっては、取り付けに規制のあるところがあります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認のうえ、取り付けください。

使用上のご注意

- 組み立て、取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。
- 壁面に取り付ける場合、壁面の強度がわかる工事店に必ず相談し、落下しないよう安全性と安定性を十分に考慮してください。
- ペランダの耐久力については、材質などにより異なります。ペランダがアルミ製の場合、強度などによっては取り付けられないことがあります。また、鉄製の場合は、腐食していないことを確認してください。
- 別売の取付金具や屋根馬などは、ポールなどが垂直になるようにしっかりと取り付けください。(垂直でないアンテナの方向調整に時間がかかる場合があります。)
- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪が付着すると、電波が弱くなり、受信できなくなる場合があります。
- 設置後、万が一締め付けや取り付けにゆるみが生じると危険ですので、定期的な点検をしてください。
- すべての放送(2K・4K・8K)を見るためには、3224MHzに対応した同軸ケーブル、プースター、分配器などが必要です。
- アンテナ設置場所の直下付近に車や装飾物などが無い場所に設置してください。設置場所の周囲環境によって塗膜の経年劣化により「チョーキング(白亜化)現象」が発生し、稀に降雨による雨水と共にアンテナの塗料成分が流れ落ち、付着するとアンテナ塗料成分が完全に取れない場合があります。

2

はじめに

組立・取付

調整

うまく映らないときは

仕様

3

1 アンテナを組み立てる

1 反射鏡にコンバーターアームを取り付けます。

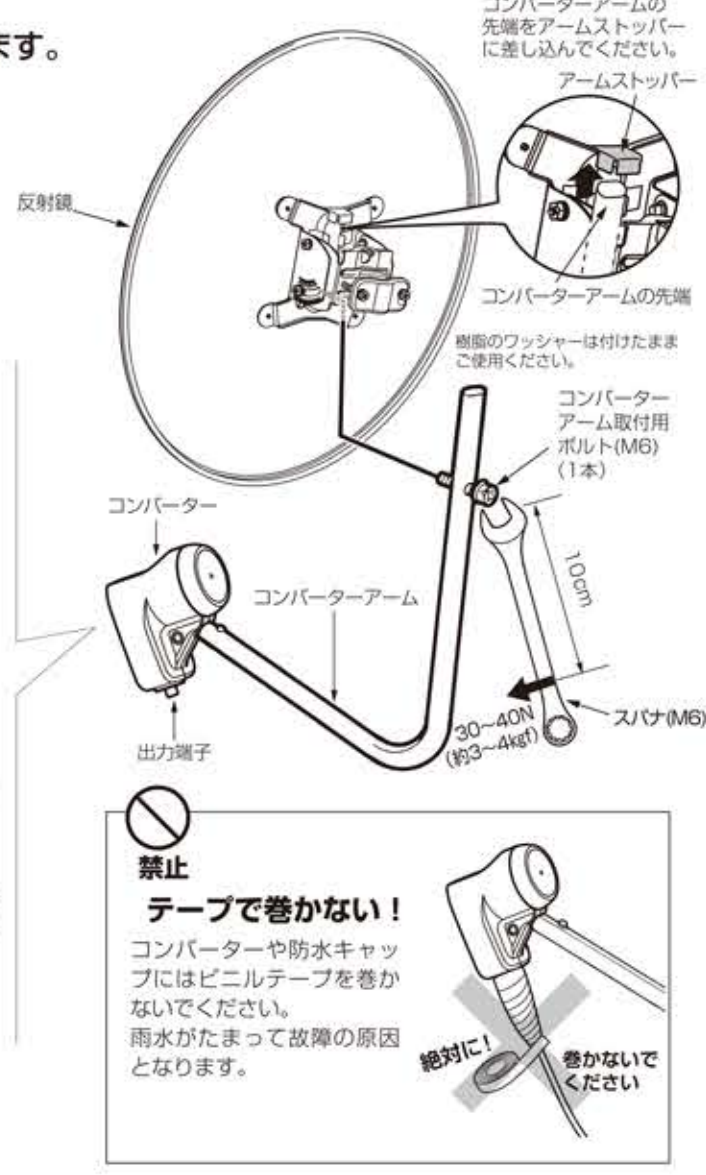
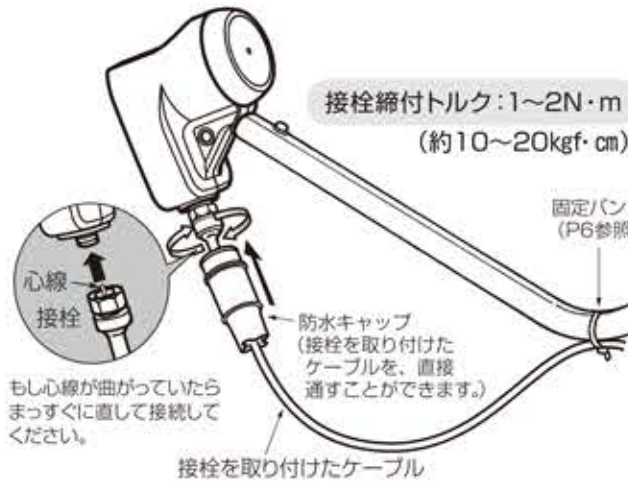
締付トルク: 3~4N・m(約30~40kgf・cm)

●締付トルクとは…ネジを締める力の数値

- 禁止 使用しない インパクトレンチ インパクトドライバー

2 コンバーターにケーブル(別売)を取り付けます。

- 4ページ下を参考に、付属のF形接栓(以降接栓)に同軸ケーブルをつないでください。
- コンバーターに同軸ケーブルの接栓を接続してください。心線が曲がっていないことを確認して、まっすぐ差し込んでください。
- 防水キャップをしっかり奥まで差し込んでください。



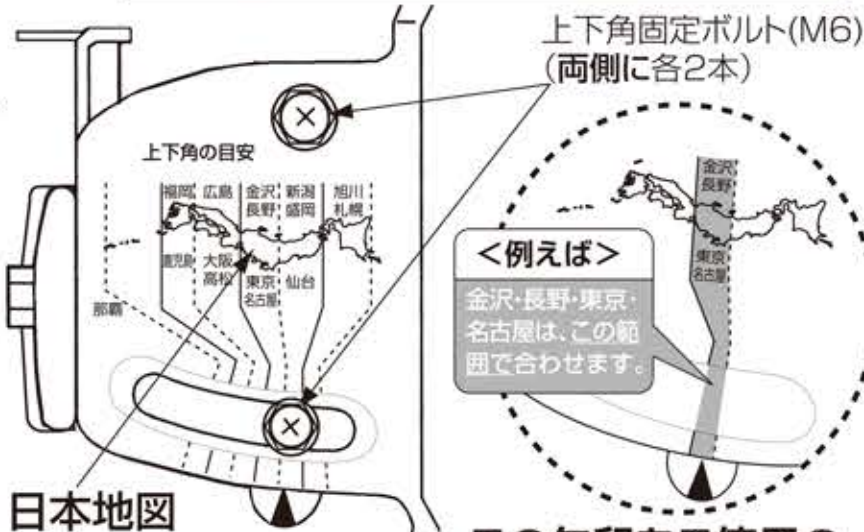
- 禁止 テープで巻かない! コンバーターや防水キャップにはビニールテープを巻かないでください。雨水がたまって故障の原因となります。
- 絶対! 巻かないでください

3 アンテナの上下角を合わせます。

アンテナマウント右側面の日本地図を目安に、矢印をご使用の地域に合わせてください。上下角固定ボルト(M6)を左右交互に締め付け、仮固定します。

アンテナマウント 右側面

上下角固定ボルト(M6) (両側に各2本)



<重要>

上下角の詳しい地域表示は、最終ページを参照ください。受信ができない時は、アンテナマウントの左側面の目盛りを使って、上下角を合わせてください。

<例えば> 金沢・長野・東京・名古屋は、この範囲で合わせます。

この矢印をご使用の地域に合わせる

うまく映らないときは

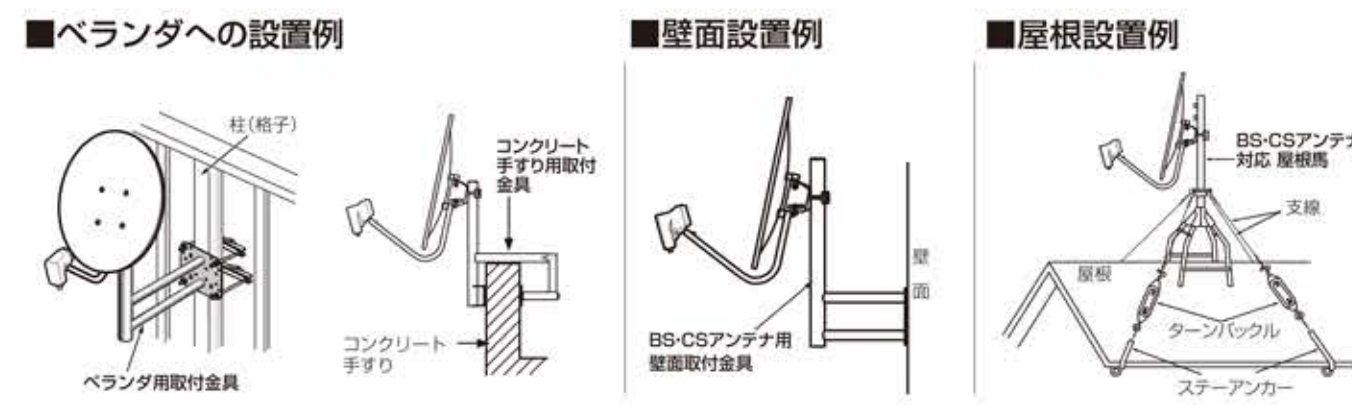
仕様

4

2 アンテナをポールに取り付ける

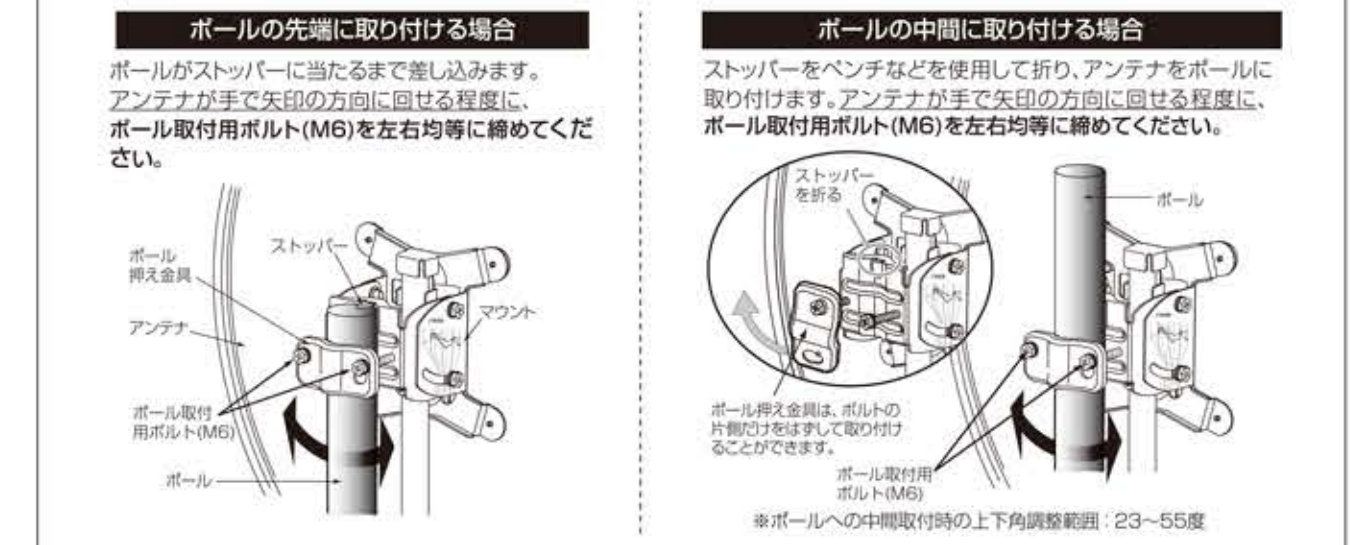
設置場所に適した別売のポールや金具などを使用することで、ペランダの手すりの格子、または屋根の上、壁面・柱などに取り付けることができます。(ただし、設置場所の強度が強風等に耐えられるネジや釘等を使用してください。)

(注) 別売のペランダ・壁面取付金具はポールが垂直になるように取り付けください。垂直にしないと、アンテナの方向調整に時間がかかる場合があります。



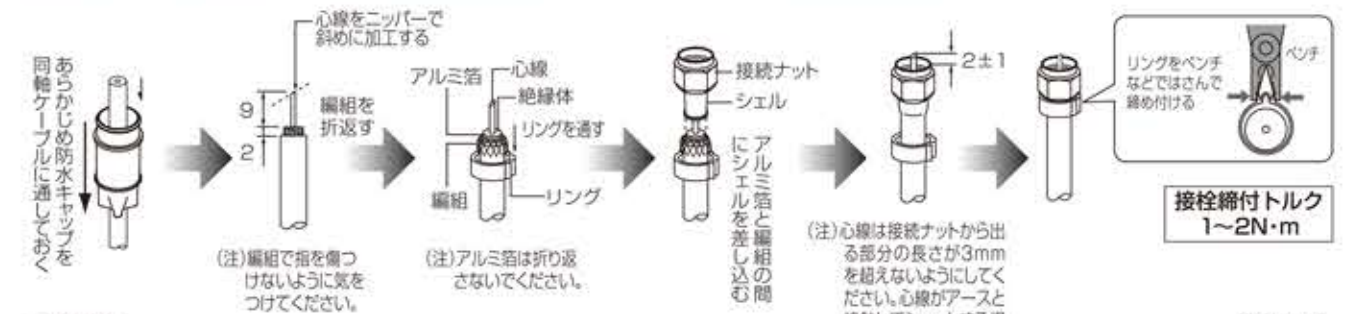
ポールまたは屋根馬への取り付け

取り付け可能なポール径は、直径25~49mmです。ポール押さえ金具の片側だけをはさずして取り付けできるポール径は、直径42.7mmまでです。



接栓への同軸ケーブルのつなぎ方

<S-5C-FBとF形接栓の接続例>



- 新4K8K放送をご覧いただく場合は、2K・4K・8K対応の低損失の同軸ケーブルを使用してください。
- 同軸ケーブルの先端処理をする場合、心線、編組に傷をつけないでください。心線、編組は絶対に接続しないようご注意ください。
- 編組と心線が接触しないようにしてください。テレビが見えなくなるだけでなく、電源部がショートして火災や感電の原因となります。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線は、曲がっていないかを確認し、曲げないように接続してください。
- 加工方法はご使用になる防水形F形接栓の取扱説明書をご覧ください。
- 別売の接栓をご使用になるときは、接栓の取扱説明書に従って取り付けください。